2013.3

取扱説明書
クーラント・ファンネル　品番：＃３１３１０００００　型式：Ｌ２２１５Ｂ

１,使用方法

①ラジエーター内の水温が下がっている事を確認して、ラジエーターキャップを外してください。

②ラジエーターの口に合うサイズのキャップ（A,B,C,D）を選定してください。

③A，B，Cと刻印されたキャップを選定した場合は、同じ英字が刻印されているアダプターを、Oリングを下にしてラジエーターの口に挿入してください。Dと刻印されたキャップを選定した場合は、アダプターDかアダプターEのどちらかがラジエーターの口に合います。サイズが合うアダプターを使用してください。

④キャップをラジエーターの口に確実に取り付けて、アダプターにファンネルを挿入してください。この時、ファンネルが地面と垂直にならない場合は、付属のエルボアダプター、及びストレートアダプターを使用して角度を調節し、ファンネルを挿入してください。

⑤クーラント、又は水をファンネルの１／３程度まで注ぎ込んでください。

⑥エンジンを始動させて、エア抜きをしてください。いずれサーモスタットが作動し、エアが抜け始めます。エアが抜け始め、ファンネル内のクーラントが少なくなると、クーラントをファンネルの１／３程度まで注ぎ込んでください。

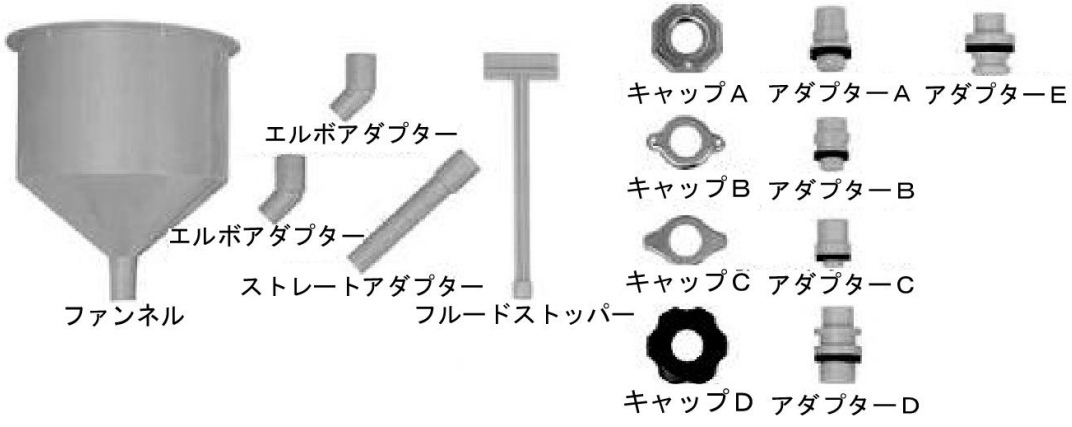
⑦作業が終了し、ファンネル内にクーラントが残っている場合は、フルードストッパーを差し込み、ファンネルのみを取り外してください。この時、クーラントやファンネルが熱を持っているので注意してください。

⑧アダプターをラジエーターの口から外す時、若干のクーラントがこぼれます。ご了承ください。

２,注意事項

⚠警告　（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）
①クーラントが沸騰している場合は、絶対にキャップを外さないでください。クーラントが吹き出し、火傷を負う恐れがあります。

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）
①本商品は確実にラジエーターの口に取り付けてください。取り付けに不備があると液漏れが発生し、火傷を負う恐れがあります。又、本商品の能力を発揮出来ません。
②ラジエーターにクーラントが入っていない時は、エンジンを始動させないでください。オーバーヒートします。
③保管する場合は、必ず本商品に付着しているクーラントを洗い流してください。本商品の劣化が早まります。
④本商品はラジエーター形状により取り付け出来ない場合があります。
⑤キャップ形状が合わない車種（ラジエーターの口）に本商品を無理に使用しないでください。液漏れの原因になります。



株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　０１２０－２０２－８００